



ののいち

じよか 野々市 まつり

フォトアルバム

NONOICHI

2012
平成24年

9

No.690

主な内容

- ギズボーン訪問団 6
- 第64回 石川県民体育大会 8
- 平和への願いを込めて 9



「踊りましようぞ 夜明けるまでも
踊りの輪は 幾重にも広がり
お囃子が いつまでも響き渡つた。」

市となつて初めての野々市じょんからまつり。
ステージに 屋台に 夜にはじょんから踊り。
浴衣姿の子どもも 焼き鳥片手の大人も
誰もかれもが 楽しそうにほほえんでいる。

照りつける太陽も
まきおこる砂塵も なんのその。
野々市市が熱くなる日がやつてきた。
1年で1番



野々市
じょん
から



野々市じょんから踊り大会 参加者

イオン御経塚店
俵 正治 店長

これまでにも市と防災協定を結ぶなどしてきましたが、もっと地域に貢献したいと今年初めて踊り大会に参加しました。社員たちは、事前の講習で踊りをマスターし、この日を楽しみにしてきました。来年は、倍の人数で参加したいです。



園児踊り 観覧者

金沢市在住
堀川 由美子さん



孫の踊りを、楽しみにきました。野々市じょんからまつりに来るのは、初めてです。園児踊りを見てから、会場を回ります。

町内会対抗 バルーンファイト☆絆 参加者

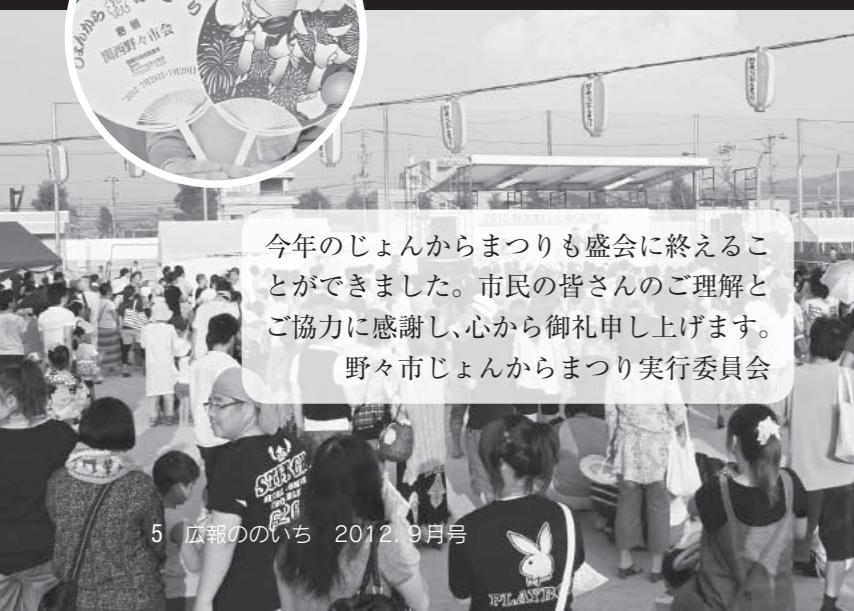
本町5丁目の皆さん



町内で負けず嫌いなメンバーを集めました。攻めと守りを意識してみんなで協力して戦い、大将を徹底的に守ることで優勝できました！素直にうれしいですね。



今年も関西野々市会から
うちわを寄贈いただきました。



今年のじょんからまつりも盛会に終えることができました。市民の皆さんのご理解とご協力に感謝し、心から御礼申し上げます。

野々市じょんからまつり実行委員会



和太鼓演奏「藍・富樫太鼓」



ののいち時計は、まつり会場などで撮影した1440カットの写真をつなげたWEBフォト時計です。パソコンや携帯電話で見ることができます(パケット通信料がかかります)。

全てのパソコン、スマートフォン、携帯電話に対応しているわけではありません。機種によっては見る事ができない場合もありますのであらかじめご了承ください。



陸上自衛隊第10音楽隊コンサート



ガールスカウトによる折り紙教室



長縄跳び大会



おにごっこじょん走中は今年も大人気



今年初めて開催！「町内会対抗 バルーンファイト☆絆」

じょんからまつり俳句大会		64人	175句の投句
【一般の部】			
市長賞	校庭	地を掬ひ月に手をのべ総踊	大橋翠節
商工会長賞	も人も灼けつき櫛組む	秀逸	松原八重子、
秀逸	北國新聞社賞	六田明子、古源和子、松原八重子、	小林清、
東幸子、館比佐子、坂井菅子	ためらひてぬしと思へぬ踊りかな	佳作	松原八重子、山田深雪、小林清、
佳作	じょんからは伝統まもるおまつりだ	佳作	南邦夫、東幸子、辻文江、柴田ふじ子
佳作	女子たちはゆかたやじんべいおしゃれだな	金賞	「児童生徒の部」
佳作	小6 岡田愛結花	お日さんもいっしょにロヘミニトマト	小2
佳作	小6 水口実夢	米林耕栄	
佳作	小6 越村しゅん也	南宏次郎、東幸子、辻文江、柴田ふじ子	
3位	優勝	太白台FCスポーツ少年団(津幡町)	
2位		第一翼ス.ボーツ少年団(小松市)	
3位		富陽サッカーチーム	
2位		小西利拓、米林耕栄、米林彩花	
3位		南宏次郎、越村しゅん也	
2位		太白台FCスポーツ少年団(津幡町)	
1位		第一翼ス.ボーツ少年団(小松市)	
3位		富陽サッカーチーム	
2位		小西利拓、米林耕栄、米林彩花	
1位		南宏次郎、越村しゅん也	



長縄跳び大会	3位	2位	1位
稻荷C (34回)	稻荷B (38回)	押越A (42回)	
3位	2位	1位	
稻荷C (34回)	稻荷B (38回)	押越A (42回)	



この世で一番大切なものは何かと聞かれたら 「それは 人間だ 人間だ 人間だ」と答えるであろう

この言葉は、リトンハイスクールのウィルム校長が教えてくださった、ニュージーランドの先住民マオリに伝わる言葉です。自然豊かなニュージーランドでは、何より自然を大切にしている印象があったので少し意外に感じました。人間は、自分の知らないことに対して不安や恐れを感じます。お互いを知り、認め合うことによって相手を思いやることができ、平和な世界が作られると信じられています。

ギズボーンでは、どこに行っても「Hello!」「こんにちは」「キオラ（マオリ語でこんにちは）」と声をかけられました。電子辞書を片手に必死な私に、笑顔で耳を傾けてくれました。南半球のギズボーンは真冬でしたが、温かな気持ちに包まれた4日間でした。

総務課 戸田清香



(50音順、敬称略)

阿部 海舟（布水中2年）

ホストファミリーのセバスチャンは日本語が上手で、気軽に話しかけてくれました。英語を勉強して、もう一度ニュージーランドへ行けるように頑張る勇気をもらいました。

尾田 奈々帆（金沢錦丘中3年）

ホストファミリーは環境に配慮した生活をしていた、暖炉を使用する、テレビを主電源から切る、不要な電気をこまめに消すなど、当たり前のことを行なって実行できることに驚きました。

上口 まる美（金沢錦丘中3年）

ホームステイ最後の日、ストーミー家の皆さんは日本語で「あなたは、私たちの家族です。このお家はあなたの家」と言ってくれました。ストーミー家は、私にとってのもう一つの大切な家族です。

木津 奈利香（野々市中1年）

リトンハイスクールで日本語とコンピュータの授業を受けましたが、授業のやり方が日本と違っていて驚きました。ナイトパーティでは、リトンハイスクールのいろいろな生徒と仲良くなれました。

小堀 拓磨（布水中1年）

ゲームなどでホストファミリーと交流を深めるうちに帰りたくなり、もう1日伸びないかなと思いながら最後の夜を過ごしました。見送りに来た皆さんの姿が見えなくなった瞬間、グッときました。

篠田 凌（布水中2年）

山の方へ行くと、ヒツジ、ウシ、ウマなどがたくさん見られて驚きました。ホストファミリーには映画や地元のスーパーへ連れて行ってもらい、観光旅行では味わえない体験ができました。



ギズボーンに行ってきました！

姉妹都市交流の一環として、中学生海外派遣研修事業が7月26日（木）～8月3日（金）の9日間の日程で行われました。団長の宮本浩一布水中学校長、市内の中学生12人、引率4人の計17人の派遣団がニュージーランドの姉妹都市ギズボーン市を訪問、ホームステイや市役所訪問を行いました。

今年は4月にギズボーン市からの訪問団（リトンハイスクールの生徒20人、引率4人）が野々市市を訪れており、生徒の中には久しぶりの再会を喜ぶ姿も見られました。



リトンハイスクールの校庭。
歓迎式典へ向かう派遣団。

7月28日（土）

リトンハイスクールでホストファミリーとの初対面。みんな緊張していましたが、準備されていた

ケイキで思わず笑顔に！明日は1日フリータイム。それホストファミリーとの思い出づくりです。

マオリの集会所で、迫力いっぱいの歌と踊り、鼻と鼻をくっつける「ホンギ」という伝統的なあいさつで温かい歓迎を受けました。その後、農場で子ヒツジへのミルクやりを体験。



人間よりもヒツジの数の方が多いというニュージーランド。子ヒツジは小さくてかわいいのですが、ミルクをあげたり予防接種をしたりとなかなか手がかかるそうです。

7月30日（月）

マオリの木工芸品の皿をいただきました。黒い2匹の鳥は野々市市とギズボーン市を表し、白色と赤色で描かれた模様はマオリの伝統的な模様で、色調は日暮の色。



ギズボーン市役所を訪問。ギズボーン市から、マオリの木工芸品の皿をいただきました。黒い2匹の鳥は野々市市とギズボーン市を表し、白色と赤色で描かれた模様はマオリの伝統的な模様で、色調は日暮の色。2つの市の友好がより深まる事を願い、作成されました。野々市市からは、派遣団員の四ツ井君の父親が作成した友禅の短冊を贈りました。また、眞館さんの篠笛を伴奏に野々市じよの篠笛を演奏するところを願いました。



ノナ副市長、宮本校長、本の国旗を表しています。2つの市の友好がより深まる事を願い、作成されました。野々市市からは、派遣団員の四ツ井君の父親が作成した友禅の短冊を贈りました。また、眞館さんの篠笛を伴奏に野々市じよの篠笛を演奏するところを願いました。

参加生徒の感想を一言ずつ紹介します

眞館 瑞那（野々市中2年）

ホストファミリーのケルシーは和太鼓チームで篠笛を担当するそうです。私はじょんからキッズで三味線や篠笛を演奏していたので、篠笛で野々市じょんから節を演奏するととても喜んでくれました。

柳原 成寿（野々市中1年）

ニュージーランドは、自然が豊かで広大な土地が広がり、映画の撮影にもよく使われると聞き、驚きました。ギズボーンでは、4月に日本へ来たラーソンやマルコムに再会できたので良かったです。

四ツ井 聰太（金沢大学附属中2年）

ニュージーランドには多くの自然が残されていて、何枚写真を撮っても飽きないような光景でした。クローカー一家と山の中の温泉に行く途中、橋の上から野生のマスを眺めたのが思い出深いです。



市商工会女性部 草木染部長
藤村 恵子さん

「女性部の草木染め作品は、決まった販売店舗がないので、こういったイベントでしかお披露目できません。どれも世界に一つしかない一点物。直接見て、手で触れて、その良さを感じてください。草木染めの体験も小学4年生以上（小学生は保護者同伴）からできます」

問い合わせ先 ☎246-1242（市商工会・伊藤）

「春は新芽。それも雪がまだいるときに摘んだほうが多い。秋は実。ぶどうなんか上品な色あいで素敵」。まるで枕草子の一説のように語るのは、市商工会女性部の草木染部長の藤村さん。季節折々の草花を使った草木染めを楽しんでいます。

女性部の皆さんのが草木染めを始めたのは17年前。野々市の特産品を作りたい思いと、部員同士がわいわいと集まる場がほしいという要望から活動が始まりました。少しづつメンバーも増え、現在は12人。

「毎年京都に行き本職の先生の仕事を見たりと、いろいろ研究を重ねてきました。その集大成を披露する機会が欲しいと思ったのです」。満を持して企画したのは、草木染めの作品を中心とした、手作り小物展。

6年前にも開催しましたが、今年は一味違ったものを出展したいと、現在、素材などを工夫中だそうです。

会場には、草木染めだけでなく、商工会員やその家族の手作り作品も並びます。「野々市の風土や地域に住む人の気質が出ているような温かい作品ばかりですよ」。

かつての布の市の賑わいを再現しようとしている女性部の今回の活動。藤村さんは「昭和30年ごろ、本町通りに市が立っていた風景をなんとなく覚えています。近隣市町からも人が集まり、賑やかで活気があったものです」と話します。

遠い先のことより、目の前の1つの目標に向かってみんなで頑張ることが長く続けるコツだと笑顔を見せる藤村さん。その明るさが、藤村さんの作品にもじみ出ています。



布と市のまち

本町2丁目にある「布市神社」。昔、神社の前では布の市が開かれていて、たくさんの人で賑わっていたそうです。時を超えた今、布と市でまちを盛り上げる人たちを紹介します。

写真は昨年の「野々市の市」

住民発信でつくるまちの賑わい「野々市の市」

10月14日(日) 10:00~16:00 本町2~3丁目

旧本町通りを歩行者天国にして行われる「北国街道野々市の市」。昨年、本町通りが活気づく記念して初めて開催されました。府舎が三納に移転してから、本町通りは時が止まったように感じていたという、実行委員長の樫田彰久さん（本町3）。本町通りが活気づく何か新しいことをしたくて、昨年の実行委員に参加しました。当日は、予想以上の人の多さに驚いたそうで、「普段は、車はよく通るけど人が歩かない。しかし、祭りの日には、昔ながらの町並みを散策するという本町通り本来の良さを楽しんでもらえた」と、樫田さんは語ります。

実際に来場者は3千人を超える大盛況。これは1回で終わらせてはいけないと、近隣の町内会に再度呼びかけないと、本町通り本来の良さを楽しんでもらえます」と、樫田さんは語ります。

今年は、重要文化財の喜多家住宅、市有形文化財の水毛生家住宅に加え、明治天皇が休憩された田村家の公開も予定し、まさに本町通りの魅力満載のイベント。「一般公開していよいよ水毛生家や田村家が協力してくれるのも、これまでの付き合いがあってこそ。人との絆でこの祭りは成り立っています」。人との絆は地域内に限ったことはありません。昨年は、金沢工業大学の学生がボランティアで運営に参加してくれました。「やはり若い力はすごいと思いました。また、学生とのつながりができたこともうれしいですね」。将来は市民全体に参加してほしいという樫田さん。「祭りは見ているだけじゃつまらない。一緒に盛り上げましょう」と呼びかけます。



北国街道 野々市の市
実行委員の皆さん

「文化振興課が同じ日に郷土資料館で企画展や歴史まちあるきのイベントを開いてくれます。そういう市の連携も大切で、励みになりますね。今は地元への想いだけで突っ走っていますが、今後も継続できるよう実行委員会の組織化が課題です」

ボランティアスタッフ募集中!
問い合わせ先 ☎090-9689-2266（樫田）

17年間の集大成を披露する展示会 野々市の草木染とくらしの小物展 う・里・・土・・雅・

10月20日(土) 9:00~17:00

21日(日) 9:00~16:00

文化会館フォルテ



議会活動

7月16日から8月15日

18日 南加賀市議会議長会定期総会

18～19日 白山野々市広域事務組合行政視察

24日 総務常任委員会 教育文化常任委員会

25日 健康福祉常任委員会 産業建設常任委員会

26～27日 白山石川医療企業団行政視察

30日 石川中央都市圏議会定期連絡会

31日 議会運営委員会 議員総会 富山県入善町議会総務常任委員会視察

9～10日 県市議会議長会定期総会

1日 埼玉県入間市議員視察来庁

9～10日 県市議会議長会定期総会

30日 石川中央都市圏議会定期連絡会

31日 議会運営委員会 議員総会 富山県入善町議会総務常任委員会視察

1日 埼玉県入間市議員視察来庁

9～10日 県市議会議長会定期総会

30日 石川中央都市圏議会定期連絡会

31日 議会運営委員会 議員総会 富山県入善町議会総務常任委員会視察

1日 埼玉県入間市議員視察来庁

9～10日 県市議会議長会定期総会

30日 石川中央都市圏議会定期連絡会

31日 議会運営委員会 議員総会 富山県入善町議会総務常任委員会視察

1日 埼玉県入間市議員視察来庁

9～10日 県市議会議長会定期総会

30日 石川中央都市圏議会定期連絡会

31日 議会運営委員会 議員総会 富山県入善町議会総務常任委員会視察

1日 埼玉県入間市議員視察来庁

9～10日 県市議会議長会定期総会

30日 石川中央都市圏議会定期連絡会

31日 議会運営委員会 議員総会 富山県入善町議会総務常任委員会視察

1日 埼玉県入間市議員視察来庁

9～10日 県市議会議長会定期総会

30日 石川中央都市圏議会定期連絡会

31日 議会運営委員会 議員総会 富山県入善町議会総務常任委員会視察

1日 埼玉県入間市議員視察来庁

9～10日 県市議会議長会定期総会

30日 石川中央都市圏議会定期連絡会

31日 議会運営委員会 議員総会 富山県入善町議会総務常任委員会視察

1日 埼玉県入間市議員視察来庁

9～10日 県市議会議長会定期総会

30日 石川中央都市圏議会定期連絡会

31日 議会運営委員会 議員総会 富山県入善町議会総務常任委員会視察

1日 埼玉県入間市議員視察来庁

9～10日 県市議会議長会定期総会

30日 石川中央都市圏議会定期連絡会

31日 議会運営委員会 議員総会 富山県入善町議会総務常任委員会視察

1日 埼玉県入間市議員視察来庁

9～10日 県市議会議長会定期総会

30日 石川中央都市圏議会定期連絡会

31日 議会運営委員会 議員総会 富山県入善町議会総務常任委員会視察

1日 埼玉県入間市議員視察来庁

9～10日 県市議会議長会定期総会

30日 石川中央都市圏議会定期連絡会

31日 議会運営委員会 議員総会 富山県入善町議会総務常任委員会視察

1日 埼玉県入間市議員視察来庁

9～10日 県市議会議長会定期総会

30日 石川中央都市圏議会定期連絡会

31日 議会運営委員会 議員総会 富山県入善町議会総務常任委員会視察

野々市市北西部土地区画整理事業
野々市駅通り線街路築造工事

第16工区

予定価格 2121万円

落札価格 1592万8710円

落札者 拓土建設(株)

下水道既設管路施設耐震化工事

第2工区

予定価格 1533万円

落札価格 1459万5千円

落札者 酒井工業(株)

(耐震化)工事 第5工区

予定価格 1113万円

落札価格 1043万7千円

落札者 大智(株)

(耐震化)工事 第6工区

予定価格 1333万5千円

落札価格 1249万5千円

落札者 佐々木工業

(耐震化)工事 第7工区

予定価格 2417万円

落札価格 2249万5千円

落札者 矢野 俊博氏

市男女共同参画審議会委員として6年間務められた。

◆魚野 秋子氏 市男女共同参画審議会委員として6年間務められた。

◆伊川 あけみ氏 市男女共同参画審議会委員として4年間務められた。

◆中嶋一郎会長のあいさつに続き、

栗市長が東洋経済新報社がまとめた「住みよさランキンギ」で、今年、員ら22人が出席して開かれました。

中嶋一郎会長のあいさつに続き、

栗市長が東洋経済新報社がまとめた「住みよさランキンギ」で、今年、員ら22人が出席して開かれました。

7月16日に発生した高橋町の建物
火災で迅速な発見・通報および初期
消火を行った。

◆平沢 彰人氏

全日本ジュニアテニス選手権大会
12歳以下男子ダブルス準優勝

吉野 郁哉くん (菅原小5)

東京野々市会の今年度総会が7月
14日(土)、東京都文京区の椿山荘で会
員ら22人が出席して開かれました。

中嶋一郎会長のあいさつに続き、

栗市長が東洋経済新報社がまとめた「住みよさランキンギ」で、今年、員ら22人が出席して開かれました。

中嶋一郎会長のあいさつに続き、

栗市長が東洋経済新報社がまとめた「住みよさランキンギ」で、今年、員ら22人が出席して開かれました。

中嶋一郎会長のあいさつに続き、

栗市長が東洋経済新報社がまとめた「住みよさランキンギ」で、今年、員ら22人が出席して開かれました。

中嶋一郎会長のあいさつに続き、

栗市長が東洋経済新報社がまとめた「住みよさランキンギ」で、今年、員ら22人が出席して開かれました。

中嶋一郎会長のあいさつに続き、

栗市長が東洋絏済新報社がまとめた「住みよさランキンギ」で、今年、員ら22人が出席して開かれました。

中嶋一郎会長のあいさつに続き、

栗市長が東洋絏済新報社がまとめた「住みよさランキンギ」で、今年、員ら22人が出席して開かれました。

中嶋一郎会長のあいさつに続き、

栗市長が東洋絏済新報社がまとめた「住みよさランキンギ」で、今年、員ら22人が出席して開かれました。

中嶋一郎会長のあいさつに続き、

栗市長が東洋絏済新報社がまとめた「住みよさランキンギ」で、今年、員ら22人が出席して開かれました。

中嶋一郎会長のあいさつに続き、

栗市長が東洋絏済新報社がまとめた「住みよさランキンギ」で、今年、員ら22人が出席して開かれました。

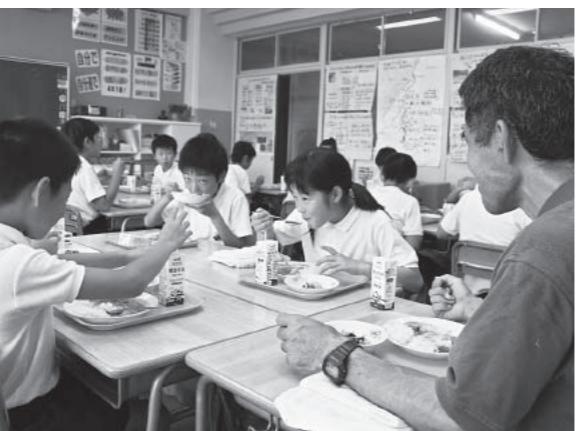
中嶋一郎会長のあいさつに続き、

栗市長が東洋絏済新報社がまとめた「住みよさランキンギ」で、今年、員

地元の野菜で作る特製カレー

サマーカレー

7月19日(木)、市内の小中学校でサマーカレー給食が行われました。これは、地元産の食材を通じて、生産者や流通に関わる人を知ることで、食への感謝の気持ちを育むことを目的に毎年行われています。今年は、市内の生産者5人と粟市長、村上教育長などが富陽小学校を訪れ、4年生の児童と交流しました。カレーを食べ終えた児童は、「家のカレーより美味しかった」「作ってくれる人がいるから、おいしいご飯が食べられると思う」など感謝の気持ちを次々に口にしていました。



富奥の農を訪ねて

加賀百万石ウォーク「ののいち版」

ボランティアガイドののいち里まち俱楽部は市内を案内するコースづくりを進めています。7月21日(土)には、加賀百万石ウォークの事業として、中林の福来園と県立大学附属果樹園を巡りました。市内外から参加した一般9人の他、この春に県立大学へ入学した学生10人も参加しました。

福来園では、野菜や花き栽培の様子を見学したあと、採れたての野菜を味わいました。県立大学の果樹園では、袋をかけたリンゴやナシ、これから食べ頃のブドウなどを見学し、農業先進地「富奥」の魅力を堪能しました。



揺らめく炎に豊作を願う

虫送り

稻を荒らす害虫を追い払い、五穀豊穣を祈願する夏の風物詩と言われる祭り“虫送り”が今年も富奥、押野、御経塚の3地区で行われました。

7月23日(月)の夜、押野地区では雄壮な太鼓を先頭に、子どもたちが空き缶松明を持って練り歩くと、田園の中では赤く燃える多くの灯りの行列が浮かび上がっていました。

また、会場となった押野北公園では、中央に灯した大きなかがり火の周りで地元住民の威勢のいい声や太鼓の音が響きわたり、本格的な夏の訪れを告げていました。



学生が考える地域の課題

工大プロジェクトデザインII 地域連携テーマ 発表会

金沢工業大学の2年生が地域の課題に取り組んだ成果を8月8日(火)、情報交流館カメリアで発表しました。これは、身近な実社会の問題に対して解決策を導き出すプロセスを学ぶ授業の一環で、毎年、市からも地域の課題を提供しています。「自転車の飛び出し防止」については「送風機付きのポールを交差点付近に設置する」といった提案がなされ、若者らしい柔軟な発想が見られました。

発表会に先立ち、7月31日(火)~8月4日(土)にはイオン御経塚店で、学生たちの活動成果のポスターを展示しました。

夏休み特集

各種体験・教室事業

夏休み中、市内ではさまざまな子ども対象事業が行われました。地域の歴史や交通を学んだり、お金について考えたり、エコを実践したり。一段と成長したのいちっ子を紹介します。



電車で小さな旅をしよう 学びのサポーターとつくる夏休み体験

野々市公民館では、「北陸鉄道石川線の利用促進を考える市民の会」と協力して、7月25日(火)に石川線を利用した本町地区と旧鶴来町のまち歩きが行われました。

公民館には、電車に乗ってみたかったという小学生25人が集まりました。ボランティアガイドののいち里まち俱楽部の会員が案内し、北国街道道標や富樫館跡石碑を訪ねながら、野々市工大前駅へ。約20分の電車のプチ旅行を楽しんだ後、鶴来駅近くの車両基地や古い町並みを楽しみました。



手作り貯金箱で貯める大切なお金

お金のお話しと陶芸貯金箱づくり

将来かしこい消費者となるよう、消費者教育の一環として市内小学生向けに教室が開かれました。7月27日(金)、情報交流館カメリアで陶芸家3人の指導のもと、参加した45人の児童は粘土を使って筒型の貯金箱づくりに挑戦。好きな模様を描くなどして、思い思いの形にしていました。

貯金箱づくりの前には、金融広報アドバイザーの畠上麻保氏が目標を持ったお金の貯め方を説明し、児童らはお金を貯める目標や、日ごろの使い方を目で見て確認できるよう小遣い帳を付けることなどを学びました。

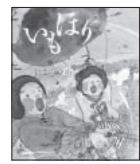


つくって、楽しんでエコロジー 夏休み子どもエコ教室

7月30日(月)、情報交流館カメリアで市内小学生30人が、風力エネルギーが光エネルギーにかわる仕組みを学びました。ペットボトルをはさみで加工して風車をつくり、そこに発電装置と電球をつけ、ペットボトル風車のできあがりです。参加者は屋外に出て、風の強い場所を探し、自然の風の力で電球が灯ることを体験しました。御園小学校4年の辻くんは、「学校でも節電や節水をしていて、環境問題に興味があったので参加しました。夏休みは、サッカーだけでなく、こうしたことにも挑戦したい」と話しました。

オススメの本

●子ども向け



「いもほり」

はまの ゆか／作
ほるぷ出版

いもほりは、子どもが直接土にふれる貴重なイベント。つるを引っ張って、出てきた虫におつかなびっくり。でも、たき火で焼いたほくほくのいもの味は格別！

図書館お役立ち情報：アウトドア派のあなたもこの秋は図書館へ。釣りに川遊び、山菜採り、青空料理の本などはいかが。

●大人向け



「ホームステイがやってきた」

清水 祐子／著 木魂社

言葉や食べ物、マナーなど、文化の異なる人との生活には、不安も多いもの。ベテランホストファミリーの著者が、無理なく、楽しんで受け入れするコツを伝授する。

●今月のおはなし会

とき：9月8、15日(土)

午前11時から

場所：児童図書コーナー

楽しい絵本や紙芝居の読み聞かせです。
誰でも自由に参加できます。

●今月の展示図書

テーマ『女流歌人・俳人』

※展示期間中は貸出できませんので、予約をお願いします。

開設して、今年で2年目を迎えました。7月21日(土)には隣のつばきの郷児童館とアリス保育園の合同夏祭りがありました。当日は、たべものコーナーやゲームコーナーなど子どもたちの喜びそうな催しがたくさんあり、支援センターアリス利用の未就園児の家族も配布されたお楽しみカードを持って、約50組が参加しました。他にも小学生や地域の皆さんが多数参加してくれてとてもぎわっていました。

また、園内のホールでは手品ショーも行われています。帽子から突然ハトが飛び出すと子どもたちの気持ちも最高潮!!、「ワー」「キャー」とはしゃぐ声が響き、地域の皆さんのが輝く笑顔がはじけていました。



かがやくひとみ

「はじめての夏祭り」

子育て支援センターアリス



そして、夏といえばプール。7月中には、屋上のプールを支援センターの子どもたちに開放しました。「みじゅー(水)」と呼びながらペットボトルやじょうろを使って友達同士で水をかけあいながら元気いっぱいに遊んでいました。

今後も支援センターでは、安心して子どもたちが遊べる環境づくりを目指していきますので、皆さんぜひ1度遊びに来てください。

Topics

災害時に飲料水供給の協定結ぶ



市は、地震などの災害発生時に、被災した住民に飲料水を供給する協定を中部ペプシコーラ販売（愛知県）、北陸コカ・コーラボトリング（富山県）、コーチン（野々市市）の3社と結びました。

市では、東日本大震災後、災害時のライフラインの確保について対策強化を検討してきたところ、同時期に各社から協力の申し出があり、合同で協定を結びました。

7月24日(火)に行われた締結式では、栗市長が「災害時には、いかに早く飲料を提供できるかが大切。3社の協力はとても心強い」とあいさつしました。



災害対応型の自動販売機を市役所などに設置

協定では、飲料水の供給の他にも、災害対応型の自動販売機を市役所などに設置することが盛り込まれました。災害対応型の自動販売機とは、災害などでライフラインが途絶えた際に、自販機内の飲料水を無料で提供できるシステムを備えたものです。現在は文化会館フォルテと市民体育館に設置してありますが、今後、他の公共施設にも設置する予定です。

Green liner® 0120-4837-01 丸一観光 検索 QRコード

野々市から毎日安全運転で運行中!! 東京都内・ディズニーリゾート行き 夜行 高速ツアーバス

松任・野々市・金沢 → 新宿・東京 TDL

22:10 22:20 22:30 23:00 6:30 7:00 7:30

松任 → 太平寺 → 薩摩大津 → 金沢 → 車中泊 → 新宿 → 東京 → TDL

7:45 7:30 7:20 7:00 23:10 22:20 21:30

4,300~8,000円

一人様 片道料金

新規シニア会員 更新料なし

大募集!!

新規シニア会員、タクシーご予約、お問い合わせはこの番号までお気軽に!!

076-268-2022

有限会社 白観交通

【白山営業所】白山市中町63-1 【金沢営業所】金沢市尊光寺町68 【御堂営業所】金沢市高尾台4-151

旅行企画 施 株式会社 丸一観光

一般社団法人 日本旅行業協会会員

石川県知事登録旅行業 第2-213号

【総合旅行業取扱管理者】高田 定巳

詳しくは直接お問い合わせ下さい。

野々市の名物タクシー・白観交通です！

タクシーの御利用料金が
1割引になる
新規シニア会員

65才以上
年会費無料
更新料なし

大募集!!

新規シニア会員、タクシーご予約、お問い合わせはこの番号までお気軽に!!

076-268-2022

野々市検定

~新しい発見があるかも!?~

正解は
18ページで

野々市のことどれくらい知っていますか？

〈第1問〉虫送りの目的は次のうちどれ？

- A. 花粉を付けた虫を送り出す
- B. 害虫を駆除する
- C. 虫を供養する
- D. 豊作を願い雨乞いする

〈第2問〉住宅が重要文化財である本町の喜多家は、江戸時代から昭和40年代まで、何を造っていたか。

- A. 酒
- B. 和菓子
- C. 醤油
- D. 干物

〈第3問〉今年の野々市じょんからまつりで、来場者が多かったのは28日(土)か29日(日)か。

- A. 28日
- B. 29日
- C. 両日とも同じくらい

わたしの夢



看護師になりたい

番匠 みづばさん
御園小学校3年



プロ野球選手になりたい

西出 恵央くん
野々市小学校5年

ぼくの夢

『もしも』の時の安心と信頼

会員募集中 フーネラル俱乐部
JAのいちコスモスの会

JA指定ホール フーネラルホール 天祥閣

フリーダイヤル 0120-800-448
URL http://www.tensyoukaku.co.jp

スピード給付の県民共済

こども型 総合保障型
熟年型 新型火災共済

お問い合わせと資料のご請求は

0120-63-5011

076(263)5011(代) 076(263)5107

共済取扱団体・石川県認可 石川県民共済生活協同組合

〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F

ホームページアドレス http://www.ishikawa-kyosai.or.jp/

携帯電話からはこちらへ http://kyo-sai.jp/

JR野々市駅南口
新しい街。

野々市つばきの郷
宅地(保留地)分譲中!
○販売面積 50.00坪～○販売価格 1,100万円～
野々市市北西部土地区画整理組合
石川県野々市市三日市町104-1 TEL. 076-246-3301
URL http://www.dimp.net/tsukabinozato/

広告欄

